診療記事記載システム

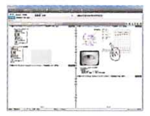
C-Note

動作環境

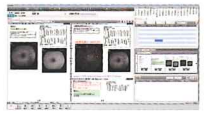
サーバ
画像ファイリングシステム『Claio』導入が前提

クライアント
Windows7 Professional 32ビット
WindowsVista Business

モニター解像度
1280×1024（SXGA）※1
1920×1080（FULL- HD）※2

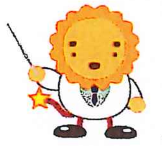


※1
SXGAフルサイズで表示します。
記載時は過去カルテ表示領域に
ツール機能が重なります。



※2
SXGAフルサイズ+ツール機能を
表示します。過去カルテを常時
表示可能です。

ラジエンスウエア株式会社



お問合せ先
埼玉県児玉郡上里町堤696ー7
TEL 0495-35-0081
FAX 0495-35-0075
URL radianceware.co.jp/

FINDEX製品に関する情報についてはhttp://findex.co.jpをご覧下さい。

●当製品は、医療機器プログラムではありません。
●本カタログに掲載された仕様、デザイン等は予告なく変更する場合があります。 ●このカタログの内容は、2018年10月現在のものです。

FINDEX

株式会社ファインデックス

本社	〒105-6133	東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル33F	TEL:03-5408-3745 FAX:03-5408-3744
四国支社	〒790-0003	愛媛県松山市三番町4-9-6	TEL:089-947-3388 FAX:089-947-1133
大阪支店	〒541-0041	大阪府大阪市中央区北浜2-6-18 淀屋橋スクエア11F	TEL:06-6220-1401 FAX:06-6220-1402
福岡支店	〒810-0001	福岡県福岡市中央区天神1-12-7 福岡ダイヤモンドビル6F	TEL:092-753-7011 FAX:092-753-7022
札幌支店	〒060-0808	北海道札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8 5F	TEL:011-374-7200 FAX:011-374-8373

FINDEX

診療記事記載システム

C-Note

従来の紙カルテのイメージをそのまま継承

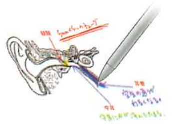
C-Note
電子カルテ記事記載システム

多くの自科検査が実施され、それらの結果の多くが画像・数値である診療科。
院内共通電子カルテシステムのテンプレート機能だけでは十分なカルテ記載が難しい診療科。
こういった診療科のカルテ記載における問題を、画像・数値・文字等を紙カルテイメージで記載することで解決できるシステムです。

手で紙カルテのページをめくるように、
見開き状態のイメージをそのまま再現。

導入効果

初診2号様式、専門外来カルテ様式など、紙カルテで作っていた書式と、同様の書式を作ってカルテ記載が行えるので、後で見やすいカルテ記載が行えます。



検査データ、画像データに紙カルテ同様のイメージで自由に記載が行えます。電子カルテにハードルを感じる施設様でもスムーズな導入が可能です。

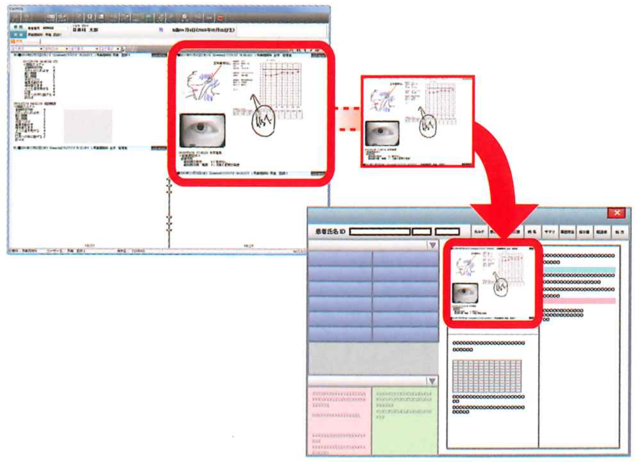
紙カルテの良い所と電子カルテの利便性の高いところを兼ね合わせた、より使い勝手の良いシステムでカルテ記載の時間短縮に繋げることができます。

カルテ記載

さまざまな入力ツールを使って、自由記載が行えます。
記載したい場所に、自由な大きさで記載可能です。後で目立つように赤文字で大きくするのも自由自在。

HIS連携イメージ

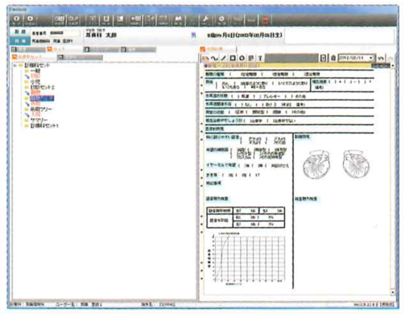
HISより自動起動もしくはアイコンクリックで、対象患者のC-Note・Claioが起動します。C-Noteで記事入力が確定した段階で、記事が画像イメージで、HIS側に送信されます。HIS側では、プログレス欄に取り込んで表示されます。※HISにより表示方式は異なります。



簡単に見やすい記事が作成できる

デジカメで撮影した画像を記事記載にそのまま使え、見やすい記事を作成することができます。また、DocuMakerとClaioを使えばデジカメ画像を使ったレポートも簡単に作成可能です。その上、デジカメ画像を多く取り込んでも動作は遅くなりません。

セット記載

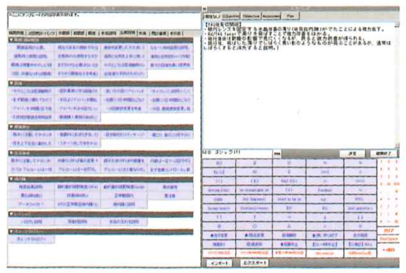


紙カルテのイメージをそのまま登録し、あらかじめ決まったフォームからの記載が可能です。初診カルテ、手術記録など。

スタンプ機能

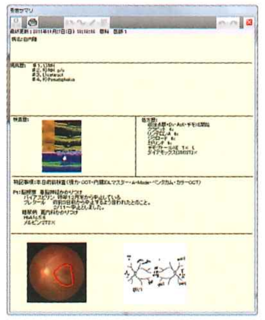
あらかじめ、よく使う文言としてスタンプテンプレートに登録し、ドラッグ&ドロップでカルテ記載が可能です。

入力パッド



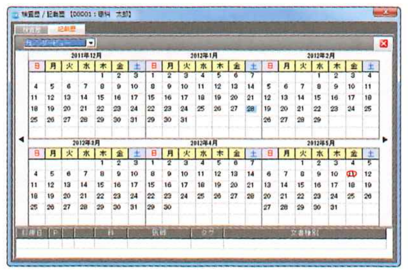
よく使用する文言をテンプレートに登録することで、クリック操作での入力が可能です。診療科共通のテンプレートと、ユーザー毎のテンプレートが作成できます。

患者サマリ



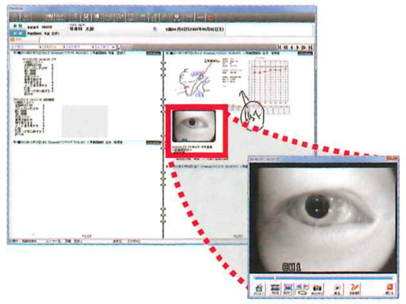
患者サマリとして登録できます。過去カルテより、シェーマや画像の貼り付けが可能です。

記載歴表示



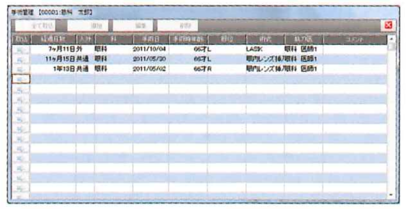
記載歴をカレンダー、リスト、サムネイルで表示できます。記載歴からカルテの呼び出しが可能です。カレンダー表示では来院間隔を分かりやすく目印表示します。

Claio連携機能



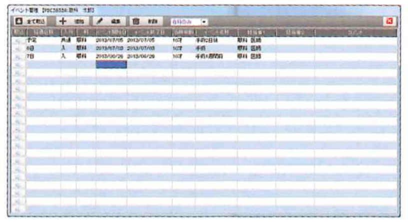
カルテ上に貼り付けした画像からClaioの呼び出しが可能です。動画であれば自動で動画再生をします。

手術管理



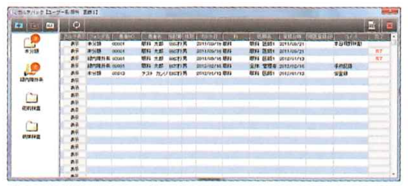
手術情報を入力することで、手術日からの経過日数を表示して管理できます。

イベント管理



投薬や注射等のイベント情報を登録することで、経過日数を表示して管理できます。

カルテバック

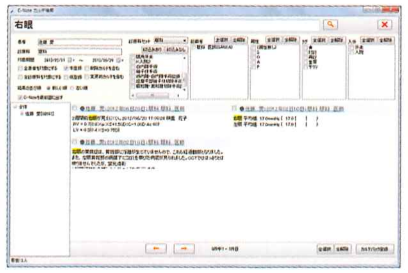


診察後に管理したいカルテや、カンファレンスで使用したいカルテをフォルダに格納し、見たい時にすぐに取り出すことができます。

カルテ印刷

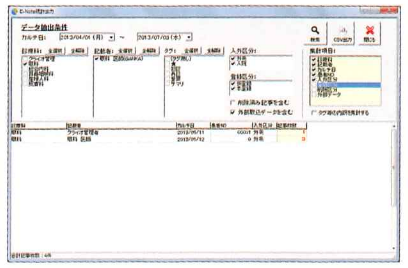
現在開いている記事の印刷や期間指定、記載者、タグを指定しての記事印刷が可能です。

カルテ検索



カルテ記載文字列から記事検索をします。
検索結果よりカルテの呼び出しが可能です。

カルテ統計



期間指定して記事枚数を抽出することができます。初診カルテや手術記録などタグ分けすることにより、タグ別の抽出も可能です。